

官民連携で流域治水を！

円山川水系浸水センサ勉強会を実施

養父市が中心となり、12月6日に円山川水系浸水センサ勉強会を実施しました。冒頭の養父市長のあいさつでは、「これからは上下流関係なく、流域全体の官民関係者全体で流域治水を進めていくべき」との発言もあり、円山川水系一体となり流域治水に取り組んでいく気運が高まりました。

概要

- ・日 時：令和5年12月6日(水)10:00～12:15
- ・場 所：養父公民館
- ・参加者：55名
養父市、兵庫県養父土木事務所
豊岡市、朝来市
(一財)河川情報センター
兵庫県建設業協会但馬地区協議会
豊岡河川国道事務所

議事

- ・浸水センサの設置と流域治水について
(中央大学研究開発機構 山田教授)
- ・浸水センサの活用・管理事例について
(福知山市危機管理室)
- ・浸水センサの特徴、設置、維持管理に関する情報提供および浸水センサ観測状況等について
((一財)河川情報センター他)
- ・円山川の流域治水の取り組みについて
(豊岡河川国道事務所)



勉強会の様子



中央大学研究開発機構 山田教授

主な意見等

- ・ワンコイン浸水センサの設置は進めていくべきだが、数が多くなると維持管理をどうするのが課題となってくる。
- ・ワンコイン浸水センサでの通信ができないエリアで取り付けたいので、通信可能エリアを拡げて欲しい。
- ・偉大な土木の先人が多い但馬として、建設業界一体となって業界の発展や情報の発信に努めていきたい。



浸水感知センサ付き自動販売機

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 流域治水課
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL:0796-22-3126(代表)

